



大垣 照子 議員

質問 島根リハ学院、大学化で 学生確保策は

町長 専門職大学で活路を開く



専門職大学への移行で定員確保なるか

質問 私は、かつて同学院の大学化について質問し、町長は「県立がいいか議論に時間を」との答弁だった。県との話し合いは。

町長 様々な協議・検討をしたが、県財

政悪化の場合、県の判断で一方的に存続可否の決定も考えられることから、現在の選択を行った。

質問 1学年2学科で定員60人だが、ここ数年未達成。大学化で達成可能か。

町長 教育体制など大学化で差別化が図られ、定員確保につながるかと考えている。県東部の高校2年生へのアンケート調査の結果、回答者3,273人のうち、入学希望者は、理学療法学科340人、作業療法学科255人だった。専門職大学化で活路を開く。

質問 学生用住宅を240戸建設しているが、空き家負担も大きい。今後のあり方は。

町長 空き家負担は、平成26〜28年度で6,588万円と多額となっている。世帯向けへの改修や町内企業等の社宅利用で空き家を解消したい。

インフルエンザ接種料の助成を

質問 インフルエンザの流行時期になったが、子どもは2回の接種が必要。1回約4千円で同時期に2回の接種費用は、複数の子どもを持つ若い世帯にはかなりの負担で助成を。

町長 高年齢者には一部助成し、生活保護

世帯にも助成している。任意接種の対象で財政的な理由もあり、個人での接種をお願いしたい。

質問 今、予算編成の時期でもあり、せめて1回分だけでも来年度予算に計上を。

町長 次年度に向け

考えたい。

空き公共施設の利用は

質問 今年、IT産業のセラクさんが事業開始された。旧高田小学校を利用し、IT産業などで起業される方を都市部から呼び込めないか。誘致活動に職員が足を運び、熱心に誠意と真剣さを伝えては。また、都市部で働く本町出身者などにも働きかけ、U・Iターン者の働く場の確保にもなるのでは。

町長 先般、東京仁多会で本町に興味を示されるIT企業もあった。本町をPRし誘致活動に積極的に取り組み、議員の提案を前向きに検討したい。